

国内外元プロ選手が日本・オランダ・バルセロナの指導方法で直接指導
一人一人の特徴に合わせて個性を本気で伸ばす



× Sardana 



先着
15名!!

サッカー教室のご案内



sardana紹介

目的

sardanaでは、これまでの体験や経験から、子供たちがサッカーを楽しみながら学び、サッカーで仲間を作り、人として成長していくこと。そして試合で使える技術・戦術・運動能力を身につけ、選手として必要な能力と人間性を向上させ、一人でも多くの子供が夢や目標に近づくサポートを目的とし指導します。

また地域や各クラブ、教育機関などと連携し、それぞれが成長しより良い地域づくり、より良い育成環境づくり、より良いサッカー環境づくりに貢献することを目指します。

※希望者にはバルセロナや海外クラブへの参加サポートなども行い、スクール生の中から海外で活躍するような選手の育成にも積極的に取り組んでいきたいと思えます。

運営実績

sardanaでは、元FCバルセロナで活躍したバルセロナサッカーアカデミーと行う短期サッカースクールを全国で開催しバルセロナ式の育成を実践してきました。また日本・南米・欧州のプロ・セミプロリーグなどでプレー経験のある指導スタッフが所属しており、様々なサッカースクール・学校・トレセン等で指導を行ってきました。

- ▶バルセロナサッカーアカデミー ジャパン 短期キャンプ（2012/2013年実施）
- ▶ビーチサッカー日本代表TAKAサッカースクール（2013年実施）
- ▶エスパニョールジュニアユース短期留学/スペイン5部短期留学（2014/2015年実施）
- ▶元日本代表松永章サッカースクール宮野木校/高洲校 幼児～中学生（2013年～継続）
- ▶学校法人自由学園 幼児～小学6年（2015年～継続）
- ▶sardanaサッカーアカデミー 幼児～中学生（2017年2月～継続）
- ▶INGなないろ学童サッカー教室 小学生（2018年4月～継続）

※その他 発達障がい児向けサッカーやAED普及サッカーイベントなど多数開催



基本情報

運営管理

- ▶ 名称 Sardana Soccer Academy (サルダーナ サッカー アカデミー)
- ▶ 代表 須賀 亮祐
- ▶ 連絡先 sardana-edogawa@11hearts.jp

基礎情報

- ▶ 募集対象 小学校1年生～6年生までの男女 (先着15名)
- ▶ 基本活動日 毎週月曜16:00～17:00
- ▶ 活動場所 なないろ保育園 本園
- ▶ 利用料金 内部生 1回1,000円 (税抜)
 外部生 1回2,000円 (税抜)

※体制拡大、活動日拡大等で料金など変更がある場合は事前にご連絡いたします。

※日程・時間は変更になる場合があります。

指導スタッフ

須賀 亮祐(代表)

■経歴 (選手歴20年)

私立修徳高校(1998年卒) → DWS(オランダリーグ)
→ Solin(クロアチアリーグ)

■指導歴 (指導歴25年)

13歳から指導の勉強を始め、17歳から本格指導。日本・オランダ含め幼児～中学生中心。

育成方針

sardanaの育成

sardanaでは、組織やスタッフのこれまでの体験や経験から、子供たちがサッカーを楽しみながら学び、サッカーで仲間を作り、人として成長していくことを目的として指導に取り組んでおります。基本的な指導方針としては以下のように考えており、子供たちがサッカーを通して学び、選手としてだけでなく対人力などの人間性でも成長していくようなサポートを全力で取り組みます。

たくましさ

相手の心を揺さぶるような自己主張を身につける
状況を判断し考えるチカラを身につける
試合に勝つために必要な感情表現を身につける

集団で輝く

仲間を大切にするチカラを身につける
自主的にルールを守るチカラを身につける



大人へ成長

自由に変化する状況の中ルールを守り的確な判断をするチカラを身につける
常にミスが連続する中、向上心を持ち続けるチカラを身につける
常にトレーニング通りにいかない中であらゆる状況に適応するチカラを身につける

トレーニングの特徴

現在主流となっているトレーニングには大きく分けると「アナリティカルトレーニング」と「グローバルトレーニング」の2種類ありそれぞれ特性がことなります。sardanaでは子供の成長段階や特徴に合わせて、サッカーで本当に必要なトレーニングを構成していきます。

アナリティカルトレーニング		グローバルトレーニング
特性	サッカーの中の1つの要素のみを切り取ってトレーニングする。	仲間、対戦相手、スペースなどサッカーのすべての要素を揃え、よりサッカーに近い状況でトレーニングする。
利点	具体的な目標に向かって、技術的、戦術的、物理的および心理的な要素をそれぞれ繰り返しトレーニングし向上できる。	戦術的、技術的、物理的および心理的な要素が混ざったトレーニングが可能。実際のゲームに近い状況の中で様々な要素を向上できる。
欠点	数ある要素の中の一つに取り組むため実際のゲームよりも低い設定になる。(状況判断などの必要性が低くなる)	ある一つの技術的な要素に絞って向上させることがアナリティカルトレーニングに比べて低くなる。
動機	プレーヤーはやる気が起こりにくい。(同じ動作の繰り返しなので飽きてしまう)	やる気と学ぶ意欲が高くなる。(常に状況が変化することでアイデアを実行していくので繰り返しがなく、楽しい)
知覚	知覚の向上は最小値。変化の少ない状況なので知覚を改善することはできない。	知覚の向上は最大値。選手はゲーム内で起こる変化に常に注意するようになる。
意思決定	意思決定プロセスはなし。最初から最後まで知っているのでプレーヤー自身で意思決定をしない。	意思決定プロセスは最大値。ボール・チームメイト・相手の動きが常に変化する為、常に意思決定することを必要としプレーヤーの知性が刺激される。
実行	低い質の状況が繰り返される。	より多くの状況が生まれ繰り返しがない。

Sardanaでは、まずは「体を動かす楽しさ」「仲間と一緒にいる楽しさ」

そして「サッカーの楽しさ」の3つの楽しさを大切にします。

そしてサッカーを通して、運動の基礎やサッカーの基礎だけでなく、心の成長にも繋がられるよう、1人1人の段階に合わせてコーチングしていきます。